



様式第5号（第5条関係）

令和6年3月29日

益田市議会議長
福原 宗男 様

議員 中島 賢治

益田市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項に基づき、下記のとおり提出します。

令和5年度政務活動費収支報告書

1 収 入
政務活動費 60,000 円

2 支 出

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	45,098	研修交通費
研 修 費		
広 報 費		
広 聴 費	18,361	農業新聞
要請・陳情活動		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
人 件 費		
事 務 所 費		
合 計	63,459	

3 残 額 0 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

政務活動費支出報告（調査研究費）

視 察 先	茨城県石岡市・つくば市												
調 査 日	2024 年 1 月 17 日 ～ 2024 年 1 月 18 日												
視察内容	石岡市：「人生を変える里山体験について」 つくば市：「つくば市の部活動改革」												
経 費	<table><tr><td>交通費</td><td>38,840 円</td><td>宿泊費</td><td>円</td></tr><tr><td></td><td>円</td><td></td><td>円</td></tr><tr><td></td><td>円</td><td>合計</td><td>38,840 円</td></tr></table>	交通費	38,840 円	宿泊費	円		円		円		円	合計	38,840 円
交通費	38,840 円	宿泊費	円										
	円		円										
	円	合計	38,840 円										
所 感	この度の視察は、選挙改選後の初めての会派視察であり、新人 2 名含め 7 名での視察となりました。 初日の視察先は、関東地方北東部、茨城県の南部石岡市で進めている「人生を変える里山体験」を選定したところです。 面積 215km2 人口約 7 万人 「石岡市ふれあいの森」をリニューアル。 大きくは、手入れされた「ふれあいの森」、四季折々の花々の「茨城県フラワーパーク」をもとに、森の「入口ゾーン」「小道ゾーン」「暮らしゾーン」「探検ゾーン」の 4 区分され、森を体感できるアクティビティの提供し、記憶に残る体験づくりをコンセプトにしている事業である。 年間入込客数は、コロナ前令和元年 1,472,000 人、令和 2 年 600,000 人まで落ち込み令和 4 年 1,183,000 人まで回復している。 石岡市は「ふれあいの森」を一般社団法人 石岡市産業文化事業団へ委託し、「キャンプ&リゾート 花や里山」に愛称を一般公募で決定し運営している。 特徴として「里山+ロッジ等宿泊+バラガーデン」を同時に楽しむことができる施設となっているようだ。残念ながら時間的に施設までは見学できませんでした。スポーツスライドやスカイサイクルなどの優良遊具はリピーターも多いようだ。 アクティビティメニューとして、メタルマッチ利用の火起こし体験や焚火でコーヒーを淹れようとか、カスタネットづくりなど企画運営しているようである。 職員 3 名 嘱託職員 2 名 臨時職員 2 3 名で経常利益 2,300 万円（指定料含）を上げている。来訪者は県内 55%でファミリー層が 71%を占め 3 0 代が 44%と												

当初計画どおりのターゲット集客とのことであった。

大都市人口の多い周辺をかかえ、集客要素である地元の魅力をしっかりと PR し観光集客に取り組んでいる。

益田市としあるても、魅力資源をしっかりと見極め、観光ルートを絞り集客できる、魅力あるものを集積したまちづくりが必要と感じた視察研修であった。

石岡市産業戦略部商工観光課をはじめ議会事務局の皆様には、大変お世話になりました。

2 日目はつくば市における取組として「部活動改革」への取り組みの視察研修です。

つくば市は、1960 年代から筑波研究学園都市として開発され、国内最大の学術都市である。面積 283Km²、人口約 256,000 人の都市です。

キャッチコピーは「世界のあしたが見えるまち TSUKUBA」である。

現在、小学校 31 校、中学校 13 校計 44 校の学校教育である。

その中で、少年団数約 90 団体が登録されているが、登録されていない団体もある状況での取り組みである。

つくばの部活動改革として「一人ひとりが幸せな人生を送るためのよりよいスポーツ・文化環境構築への挑戦」が掲げられている。

以下、つくば市教育局学び推進課の取り組みの紹介となる。

まず、取り組み目的の明確化として、「何のための部活動改革か？」がある。

1. 生徒にとっての意義として、生徒一人ひとりのニーズに合わせた選択ができる環境へ
2. 教員にとっての意義として、本来の業務に専念し生徒に還元できる環境へ。教材研究・授業力の向上、生徒に向き合う時間の確保等、そのために教員が選択できる環境を（部活顧問の選択・兼職兼業）

の 2 点を柱に掲げ取り組んでいる。

実践事例として、地域にあった連携モデルによる地域展開として 4 事例。

事例 1：総合型地域スポーツクラブ連携、事例 2：大学・民間企業連携、事例 3：地域企業連携、事例 4：全市エリア型地域展開の紹介があった。

目標として、1 学校 1 事例以上の地域移行、クラブ立ち上げ支援体制の構築を実践。地域により環境エリアが違うため、スポーツごとにどんなスポーツがあるのか各校で検討し、できるスポーツ種目から取り組みを実施した経緯が紹介頂いた。

まだまだ、取り組みが始まったばかりの部活地域活動でもあり、地域規模に応じた取り組みを学校・地域・企業と連携し、また大学との連携も必要ならば取り組まなくてはならないようであった。

益田市もこれから取り組まなければならない事業でもあり非常に参考となった視察となった。職員の皆様お世話になりました。ありがとうございました。

領 収 証

№ 014265

令和 6 年 1 月 30 日

中島 賢治

様

領収金額	百万	千	円
	¥	38	840

収 入
印 紙

但し

上記金額正に領収致しました

〈税抜金額〉

10%

〈消費税額〉

10%



島根県知事登録2-9号 全旅協保証社員
株式会社 全国観光公社
〒698-0023 島根県益田市常盤町5番29号
TEL (0856) 22-1144 代
FAX (0856) 22-1141
E-mail: info@zenkannet.jp



登録番号 T2280001005043

令和6年1月17日～令和6年1月18日 新政会視察研修交通費内訳

<1月17日>

羽田空港国内線ターミナル・・・品川駅・・・石岡(視察)・・・土浦・・・つくばセンター

327円(京急) 1694円(JR) 330円(JR) 535円(バス)

1020円(特急券)

つくばセンター・・・研究学園駅

168円(TX)

<1月18日>

ホテル・・・研究学園駅(つくば市視察)・・・秋葉原・・・品川・・・羽田空港国内線

257円(タクシー)

1152円(TX) 178円(JR) 327円(京急)

[※1800円÷7名≒257円]

合計金額 5,988円

航空券代金ホテル宿泊費 38,840円

旅費総合計 44,828円

領収書
No. 5602
日付 24年01月18日
車番 0463
メータ運賃 800
迎車料金 ¥500円
¥400円
運賃料金計 ¥900円
合計金額 ¥900円
上記の通り領収致しました

消費税率 内税10%

毎度ご乗車ありがとうございます。
上記金額正に領収致しました。

茨城県つくば市大字上郷1264-1
株式会社 上郷タクシー
TEL 上郷 029-847-2727
島名 029-847-7478
東光台 029-847-5231

会社登録ナンバー
T6050002021100

領収書
No. 7221
日付 24年01月18日
車番 0469
メータ運賃 800
迎車料金 ¥500円
¥400円
運賃料金計 ¥900円
合計金額 ¥900円
上記の通り領収致しました

消費税率 内税10%

毎度ご乗車ありがとうございます。
上記金額正に領収致しました。

茨城県つくば市大字上郷1264-1
株式会社 上郷タクシー
TEL 上郷 029-847-2727
島名 029-847-7478
東光台 029-847-5231

会社登録ナンバー
T6050002021100

1月17日

特急券

特 急 券

品川 → 石岡
1月17日 (14:15発) (15:22着) C53
ときわ65号 7号車 9番C席
¥1,020

2024-1.17品川駅VF13 (2-) 00028-03

支 払 証 明 書

項目及び使途	政務活動費支出額	支払年月日	活動年月日及び場所	摘要
調査研究費 (交通費)	327 円 (京急)	R6. 1. 17	R6 年 1 月 17 日 羽田空港国内線ターミナル ～ 品川	交通系 IC カードによる支払いのため、領収書なし
	1,694 円 (JR) 1,020 円 (特急券)		R6 年 1 月 17 日 品川 ～ 石岡	
	330 円 (JR)		R6 年 1 月 17 日 石岡 ～ 土浦	
	535 円 (バス)		R6 年 1 月 17 日 土浦 ～ つくばセンター	
	168 円 (TX)		R6 年 1 月 17 日 つくばセンター ～ 研究学園駅	
調査研究費 (交通費)	257 円 (タクシー)	R6. 1. 18	R6 年 1 月 18 日 ホテル ～ 研究学園駅	按分率 : 1,800 円 / 7 名 $\div$ 257 円
	1,152 円 (TX)		R6 年 1 月 18 日 研究学園駅 ～ 秋葉原	交通系 IC カードによる支払いのため、領収書なし
	178 円 (JR)		R6 年 1 月 18 日 秋葉原 ～ 品川	
	327 円 (京急)		R6 年 1 月 18 日 品川 ～ 羽田空港国内線ターミナル	

合計支出 5,988 円

上記のとおり相違ないことを証明します。

提出者 議員名 中島 賢治

注) 1 按分又は経費分割により支出を行った場合は、「摘要欄」に全体額及び按分率又は経費分割内訳額を記載すること。

2 領収書等を取得することが困難である理由を「摘要欄」に簡潔に記載すること。

農業新聞 年間購読料納入証明書

[農 業 所 得 申 告 用]

益 田 市 喜阿弥町 イ 1011-2

中 島 賢 治 様

年 月	金 額	納 入 日
令和5年 9月	2,623	令和5年 9月25日
令和5年 10月	2,623	令和5年 10月25日
令和5年 11月	2,623	令和5年 11月27日
令和5年 12月	2,623	令和5年 12月25日
令和6年 1月	2,623	令和6年 1月25日
令和6年 2月	2,623	令和6年 2月26日
令和6年 3月	2,623	令和6年 3月25日
合 計	18,361	

上記のとおり領収したことを証明します。

令和6年3月25日

島根県農業協同組合
中西事業所